

外国人研究者等のための遠隔生活支援

公益社団法人科学技術国際交流センター(JISTEC)は、科学技術分野における内外の研究者の交流促進や支援助成などを目的として、平成2年に設立された組織です。

設立以降、国際的な研究環境の促進に貢献するための主要な活動の一つとして、茨城県つくば市を中心に、外国人研究者やそのご家族を対象に、来日に伴う様々な手続きから緊急時の対応まできめ細やかな生活支援事業を実施してまいりました。また、受入機関の支援体制やニーズを調査し、受入機関の担当部局やホスト研究者等の負担を軽減するための方策について検討を重ねてきました。

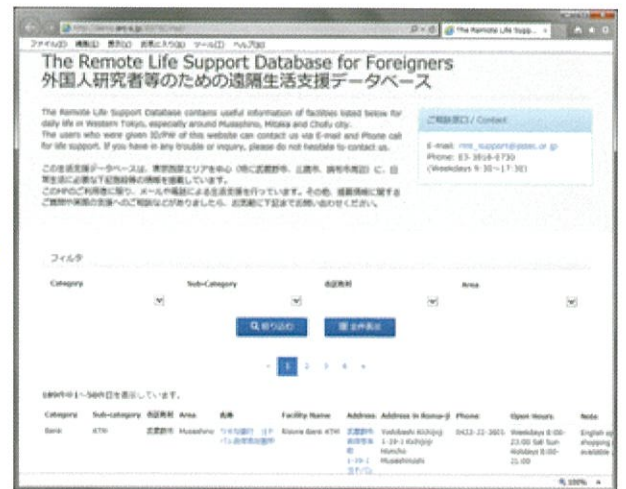
そして、JISTECでは、外国人滞在者の生活支援に対するニーズを踏まえ、小規模事業者に対し次のような試験的サービスを開始いたしました。

生活支援友の会 “One Stop Support Club”

低コストの支援環境整備

- 生活支援の専門スタッフが、英語による情報照会や生活相談等に応じます。
- これから訪日される外国人研究者へのメール等による具体的なコンサルテーションを行います。
- 震災時等において、メール等による英語連絡を代行いたします。
- 機関ご所在の地域近隣について生活支援情報を調査し、有益なデータを「遠隔支援DB」に追加・更新いたします(現在、東京西部エリアについて提供)。

(年会費10万円)



オプションサービス

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社(EAJ)及び損保ジャパン日本興亜と提携し、次のサービスが利用可能となります。

- ①インバウンド医療アシスタンスサービス(EAJ)
コールセンターでの24時間、365日体制で緊急時(病気・ケガ)における医療機関受診のサポートを英語・中国語・日本語で行います。
(年会費、サポート料が必要となります)
- ②外国人研究者等総合保険制度
キャッシュレス治療が可能になります。
(別途、保険料が必要となります)

●本件に係るご照会先



公益社団法人科学技術国際交流センター(JISTEC) 本部 事業部
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3丁目38番 第5東ビル901
☎ 03-5825-9391 <http://www.jistec.or.jp/>